

# 平成30年度(第57回)千葉県公衆衛生学会演題募集要領

## 1 演題登録

### (1) 申込資格

この学会で発表できる者は、千葉県公衆衛生協会会則の目的に賛同する者である。

### (2) 申込方法

この学会で発表しようとする者は、本要領及び記載例(別紙2)を参照の上、所定の事項をもれなく記載して**演題登録(別紙1)及び抄録原稿を提出すること。**

なお、様式はホームページからダウンロードすること。

### (3) 発表者の制限

演題申込みは、原則1人1題とする。ただし、連名としての記入はこの限りではない。

### (4) 倫理指針

研究計画時、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」【H29年2月28日付け 28文科振第406号、厚生労働省科発0228第1号、医政発0222第1号】を参照し、【別紙3「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」チェックリスト】を用いて研究提出機関にて倫理指針に該当するか判断すること。指針対象研究に該当する場合は、各所属で選定した倫理審査委員会の承認を受けた演題を登録すること。

厚生労働省 HP : <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyou/i-kenkyu>

(研究に関する指針について)

### (5) 抄録原稿提出方法

	保健所設置市以外の市町村	健康福祉センター及びその他関係団体
①提出方法	原則としてメール	
②提出期限	平成30年10月17日(水)必着	平成30年10月22日(月)必着
③提出先	所轄の健康福祉センター	健康づくり支援課 ※下記【(6)申込先】参照

※原稿が届き次第手続きを始めるため、健康福祉センターは管轄市町村から原稿が提出され次第、自施設分を待たずに随時提出すること。

### (6) 申込先(健康福祉センター及びその他関係団体)

千葉県健康福祉部健康づくり支援課内 千葉県公衆衛生協会(担当:白石・三塚)

電話 043-223-2661

E-mail kenzo8@mz.pref.chiba.lg.jp

### (7) 演題採択通知等

提出された演題登録及び抄録原稿をもとに演題採択の可否を審査し、**平成30年11月13日**

**(火)**までに、各団体で取りまとめをした者に採択の有無を通知する。

なお採択保留になった場合は、追加で審査資料等を提出いただき、改めて採択の可否を審査の上、後日採択の可否を通知する場合もある。

## 2 抄録作成の留意点

### (1) 抄録原稿の書き方

ア 原稿は、記載例(別紙2)を参考に、図表を含めてA4サイズ1枚に読み易く、また分かり易いように作成すること。

イ 原稿は必ずワードで作成し、「Word 2016」以前のバージョンを使用すること。フォントは9ポイント以上、印字は黒を使用、上下余白を各 20mm、左右余白を各 15mm設けること。表やグラフについても上記余白内に収めること。

ウ 「演題名」のフォントは14ポイントでMS明朝（太字）とする（字数が多い場合等は変更も可）。

エ 「氏名(所属)」欄には最初に発表者の氏名を記載し、上付きでふりがなをふること。連名者のある場合には欄内に連記し、最後に判別可能な程度に省略した所属を( )で囲んで記入すること。他に同名の所属がある等紛らわしい場合は、千葉県(市)～等識別できるように記すこと。

オ 「**発表の要旨**」欄には、特に新しい点、強調したい点、公衆衛生活動に寄与すると思われる点等を**3行程度に簡潔にまとめる**こと。

カ 文中には必ず研究の目的、方法、結果を具体的に記入し、単なる予報程度、あるいは結果が書かれていないと判断される場合には、再度提出を願う場合もあること。

キ 引用文献は記入しないこと。

## (2) 抄録原稿の文体

ア 抄録原稿は原則として日本文とする。ただし、図、表、写真の説明文は英文でもよいが分かり易くすること。

イ 数字は算用数字を用い、単位や符号は慣用のものを用い統一すること（西暦と和暦や「,」と「、」などが混在しないように）。

ウ 特殊な、あるいは特定分野のみで用いられる単位、符号、略語、ならびに表現には、必ず簡単な説明を加えること。

エ 外来語はカタカナで書き、外国人や適当な日本語訳のない術語などは原語を用いること。

## 3 学会の発表方法等について

### (1) 学会当日の発表について

ア 学会発表は、抄録集をもとに発表討論を行うものとする。

なお、共同研究者等が、ビデオプロジェクターを使用する場合のパワーポイントの操作は本人又は共同研究者等が行うものとする。

イ 発表当日、パワーポイントの動作確認をする場合は、12時30分までに済ませておくこと。

ウ 1題の発表時間は7分以内とし、追加発表及び討論は原則的に1演題ずつ行うものとし、その時間は3分以内とする。

### (2) パワーポイントデータについて

ア パワーポイント表示用のソフトは「PowerPoint 2016」を使用すること。スライドのサイズは「**ワイド（16：9）**」とすること。

※ツールバー「デザイン」タブ内「スライドのサイズ」から変更可能。

イ 発表用のパワーポイントのデータを当日使用するパソコンのハードディスク（協会で用意するパソコン）に事前に保存するため、**平成31年1月21日(月)までに事務局にデータを持参又は郵送**すること（データ媒体は原則返却しない）。容量が3メガバイト程度ならメールでもよい（学会当日はフラッシュメモリー又はCD等でバックアップを持参すること）。

ウ **データ媒体は可能な限り少数枚にまとめて提出**すること。

エ **学会当日のデータ差し替えは認めない。**

やむを得ずデータを事前に提出できない場合は、必ず連絡すること。

## 4 その他

(1) **記載例に沿っていないものについて、事前の予告なく形式の変更を行うことがある。**

(2) **抄録の取下げについては、可及的速やかに申込先に連絡すること。**

(3) **抄録の差し替えについては、平成30年12月14日(金)まで認める。これを超えるやむを得ない事由のある場合は、可及的速やかに申込先に連絡すること。**